



Make Dreams Real

「夢をかたちに」

2008-2009 年度 RI テーマ

国際ロータリー会長 李東建

第 2640 地区ガバナー 勝野 露観



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1568 回例会 21 年 4 月 12 日 (日)

11:00 ~ 天満天神繁盛亭 「家族例会」

いたしました。テレビでは、見られないおもしろい噺家が、繁昌亭なら見られます。どうか、今日一日、楽しんでください。

1. 開会点鐘
2. ゲスト紹介

天満天神繁盛亭 支配人 恩田雅和 様

3. 会長スピーチ

会長 宮田貞三 君

皆様今日は、天満天神繁盛亭の家族会です。楽しんでください。また、天満天神繁盛亭の恩田支配人様には大変お忙しいところ有り難うございます。職業奉仕委員会の活動として卓話をお願いいたします。なお、家族会を計画いただいた親睦活動委員会の皆さん。ご苦労様です。最後まで宜しくお願いします。



4. ゲスト卓話

天満天神繁盛亭 支配人 恩田雅和 様

天満天神繁昌亭は、2006 年 9 月 15 日にオープンいたしました。天満天神繁昌亭は日本一長い商店街である天神橋筋の一角にあります。天神橋筋は大阪（高麗橋）から京都の奥座敷である亀岡まで通じる旧道で、亀岡街道の一部になります。繁昌亭は上方落語協会の会長である

桂三枝がここに落語の定席を作りたいと話したのがきっかけで、天神橋商店街の多くの方の寄付で実現しました。このあたりは、昔、落語の定席が沢山あり、歴史的にも由来があります。そして、多くの関係者の努力で、関西では 60 年ぶりの上方落語の定席が復活したわけです。そして、おかげさまで 2007 年 5 月には、来場者が 10 万人を突破



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深められるか
- ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：宮田 貞三 幹事：山田 耕造 SAA：阪口 洋一

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail : info@kainaneast-rc.jp



5. 閉会点鐘

次回例会等

- ・海南たんぽぽの会との交流会
平成 21 年 4 月 19 日(日)
9:40 片男波海水浴場集合
後援: 障害者カヌー協会 和歌山支部
- ・第 1569 回例会 21 年 4 月 20 日(月)
海南商工会議所 4F 12:30~

4月はロータリーの雑誌月間です



ローターアクターが スワジランドで千本の植樹

スワジランドの4つのローターアクト・クラブが手を組み、森林破壊と闘うため、エズルウィニバレーにある学校に千本の木を植えました。

これは、環境保護のためにローターアクターとロータリアンが長年取り組んでいる活動の一つです。環境問題への意識向上を目的とする4月22日の「地球デー」には、175カ国、5億人が、環境保護にちなんだ活動を行います。

「ポリオと同様、地球温暖化による破壊的影響は、ロータリアン自身にも降りかかってくる問題」と話すのは、ソース・オブ・ナイル・ロータリー・クラブ(ウガンダ)会員で、ナイロビ(ケニア)にある国連環境計画(UNEP)のRI代表を務めるヘンリー・キンバさんです。

「その影響から無事に免れるも、最悪の結果を迎える

も、人類全体が運命を共にしているのです」マルカーンス・バレー、マンジニ、ンババネ・ンブルジ、スワジランド大学の4つのローターアクト・クラブが、スワジランド環境局および Nedbank Swaziland と協力し、2月と3月、2度にわたって土曜日に植樹を行いました。

この活動は、国連環境計画が2006年に開始した大規模な「10億本植樹キャンペーン(Billion Tree Campaign)」の一環として行われたものです。このキャンペーンは、1本ずつ木を植えることによって、森林破壊を食い止めることを目指しています。国連環境計画によると、地球温暖化を防止する最もコスト効果の高い方法が植樹であるとされています。

第9250地区(ボツワナ、モザンビーク、南アフリカ、スワジランド)のローターアクト・クラブは、地区の植樹プロジェクトを通じて、10億本植樹キャンペーンに参加しています。

「今の時代には、“持続可能性”ということを常に考え、生活の中に取り入れていかなければなりません」と話すのは、2008-09年度地区ローターアクト代表で、マプト(モザンビーク)ローターアクト・クラブ元会長のエウリディス・ビセンテさんです。「このキャンペーンでは、ただ木を植えるだけでなく、人々に木の育て方も教えています」

ビセンテさんの地元では、さまざまな理由で森林伐採が行われています。「10億本植樹キャンペーンへの参加を決めたのは、それが自分たちのためだけではなく、将来の世代にとってもためになるからです。もっと多くの人々にローターアクトを知ってもらい、スワジランドの人々に強い印象を焼き付けられることを願っています」

去る3月、国連環境計画は、10億本植樹キャンペーンが既に30億本の植樹を達成したことを報告しました。これに伴い、同計画では、国連が主催する次回の気候変動会議がデンマーク、コペンハーゲンで開かれる12月までに、70億本の植樹を新たに目標として掲げることを発表しました。

国連では、国連環境計画のウェブサイトに登録し、植樹する木の数を約束することによってキャンペーンに参加するよう、企業や市民グループに呼びかけています。

「ロータリアンには、地球温暖化との闘いを支援するという明らかな責務があります」とキンバさん。「何もしない、という選択肢はないのです」



プロジェクトの開始式には、マクフォード・シバンゼ・スワジランド観光・環境相が出席しました。(立っている人4人、左から)ナンセボ・ディラミニさん、フヤニ・ファクゼさん、シバンゼ観光・環境相、ソンケ・ニラバシさん。(座っている)トゥリ・マクフブさん。